

<b>フェンメディファム乳剤</b> <b>ベタナール乳剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> ホクサン  <b>原体メーカー：</b> バイエル
<b>成分：</b> フェンメディファム〔カーバメート系 PRTR・1 種〕…14.7% <b>その他PRTR該当成分：</b> ポリ(オキシエチレン)＝オクチルフェニルエーテル〔PRTR・1 種〕…15%	<b>性状：</b> 淡黄色澄明可乳化油状液体  <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> 第4類・第2石油類（非水溶性）・危険等級 III

### 【品目特性】 ……………

- てんさいの生育期に処理できる除草剤である。
- アカザ、ハコベ等の雑草を強力に枯殺する。
- 低水量で使用できるので、作業効率が高くなる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】 ……………

- 茎葉処理剤なので、雑草の発生後に処理する。但し、雑草が大きくなると効果が劣るので適期散布に努める。
- 希釈水量が多いと効果が低下するので、希釈水量は遵守する。なお、展着剤は「てんさい（直播栽培）」の「子葉展開期～本葉抽出期」では加用するが、その他の使用は必要としない。
- 育苗期以外の処理においては、散布の際は効力低下をさけるため、噴板の穴径が0.8 mm 以下の噴霧ノズルを使用する。
- 育苗期以外の処理においては、散布直後に降雨が予想される場合には使用をさける。
- 育苗期の処理においては、噴口を苗から30 cm 以上離す。また二度がけは行わない。育苗床の土壌が乾燥していると効果が劣る場合があるので、本剤の散布前日に散水し、育苗床を湿らせておく。

### 【薬効・薬害等の注意】 ……………

- 適用作物（てんさい）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（農作物）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】 ……………

- 本剤は自動車、カラートタン、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液が飛散しないように注意する。

【適用と使用法】 .....

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用方法	本剤及びフェンメチファムを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量		
てんさい (移植栽培)	一年生及び多年生雑草	移植活着後，中耕後 (雑草発生揃期) 但し，収穫60日前まで	500 ～ 600 ml	50 ～ 80 ℓ	雑草茎葉 散布 又は 全面散布	3 回以内
		育苗期の本葉展開後 (雑草発生初期)	1.5 ml / ペーパー ポット6冊 (0.75 ml / m <sup>2</sup> )	300 ml / ペーパー ポット6冊 (150 ml / m <sup>2</sup> )		
てんさい (直播栽培)		第2本葉展開後， 中耕後 (雑草発生揃期) 但し，収穫60日前まで	500 ～ 600 ml	50 ～ 80 ℓ		
		子葉展開期～ 本葉抽出期 (雑草発生揃期) 但し，収穫60日前まで	150 ～ 200 ml			
とうき	一年生広葉雑草	定植活着後 (雑草発生揃期) 但し，収穫60日前まで	600 ml	80 ℓ		2 回以内
		生育期，中耕後 (雑草発生揃期) 但し，収穫60日前まで				